

第22回近畿ブロック和歌山大会

第29回和歌山県言語発達教育研究大会

（第2次案内）

大会主題

「子ども達の課題に合う指導や支援の在り方を考える

～ きこえとことばの教育の専門性を高めるために ～

全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 第22回近畿ブロック和歌山大会を和歌山市にて開催することになりました。

本大会により、きこえやことばの教育にかかわる指導内容や方法について、近畿地区各学校の取組を情報交換し、子どもの自立や社会参加につながる教育を推進していきたいと思っています。

近畿ブロック和歌山大会へ、多数ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

第22回近畿ブロック大会長 和歌山市立吹上小学校長 柏野 貴之

◇ 主催 全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会近畿6府県連絡協議会
和歌山県言語発達教育研究会

◇ 後援 和歌山県教育委員会 和歌山市教育委員会
和歌山県特別支援教育研究会 和歌山市特別支援教育研究会

◇ 期日 平成30年7月30日（月）

◇ 会場 和歌山ビッグ愛 和歌山市手平2丁目1-2 TEL 073-435-5200

◇ 日程

9:00 9:30 11:45 13:30 14:00 16:20

受付 (1F大ホール前)	講座・分科会(選択制)	昼食・休憩	全体会 (1F大ホール)	講演会 (1F大ホール)	次回 大会 紹介
-----------------	-------------	-------	-----------------	-----------------	----------------

※まずは、1F大ホール前で受付をすませてください。その後、各分科会場へお進みください。

◇ 講演会 「特別支援教育で繋がる通常の学級と通級指導の連携

～子どもの特性に応じたそれぞれの場（幼・保から高校まで）の支援を考える～

講師：山田 充 先生

（広島県廿日市市教育委員会所属 特別支援教育士SV 自閉症スペクトラム支援士SV）

○講演概要

特別支援教育は、そもそもどのようなものなのか。子どもの特性に沿うとはどういうことなのか。子どもの特性に沿った事例を提供して考えていきます。通常の学級での指導と、通級指導教室での指導をどう関連づけていくか。その関連の中で、通常の学級での発達障害のある子どもたちの特徴をつかみながら、特性に沿った対応を紹介していきます。

○著書紹介

『意味からおぼえる漢字イラストカード』（かがわ出版）

『子どもの学ぶ力を引き出す個別の指導と教材活用』（かがわ出版）

『算数文章題イメージトレーニングワークシート①②③』（かがわ出版）

『誤り分析で始める！学びにくい子への「国語・算数」つまずきサポート』（明治図書）

○分科会及び講座について（分科会場は、当日受付でご案内します。）

分科会名	内 容（予 定）	運営担当
構音講座	○発音不明瞭を主訴に来談する子どもも多く、その背景には言語発達の遅れを伴っている場合が少なくない。小児の構音障害の本質は何か、発達の視点から考えてみたいと思います。また、短期間で訓練を終了するためのミニマムエッセンスについてお話します。 講師：岡 美代子 先生 (児童発達支援ポニー、元 角谷リハビリテーション病院 言語聴覚士)	和歌山
吃音	○吃音があるのは一人ではないという思いを確かにもち、レジリエンスを培うことを目標に、吃音のある子ども同士やロールモデルとしての吃音のある若者達との交流に取り組んできました。その活動を通しての子ども達の変容や成長、保護者の思いを報告します。 報告者：京都市立小学校ことばときこえの教室担当4名 滋野井悦子(桂東小) 脇田幸子(朱雀第七小)・小泉祐美子(常磐野小)・山田景子(小野小) コーディネーター：脇 豊明 先生(京都言語障害研究会)	京都
聴覚障がい	○【ショートレクチャー】「きこえにくい子どもたちへの情報保障」 足立 貢(大阪市立北中道小学校 難聴学級) ○【レポート】「難聴学級における情報保障の取り組み」 中西 梓(大阪市立扇町小学校 難聴学級) きこえにくい子どもたちが、学校生活を過ごす際に情報がうまく伝わらず不利になるのは、どのような状況か考え、それを改善するために、どのような工夫をすればよいのか、難聴学級での取り組みを通して検討します。	大阪
言語発達	○当園には、言葉の発達だけではなく、養育環境など多様な問題を抱えた幼児が多数います。言葉の発達を促すために、通級教室が行った自園支援(じゃれつき遊び、集合指導、就学準備教室など)と、子どもの興味関心を生かした園全体の取組により、得られた数々の成果について具体的に発表します。 コーディネーター：鳥居 深雪 先生(神戸大学大学院 教授) 報告者：樋口 智美(神戸市立西野幼稚園 きこえとことばの教室)	兵庫
発達障がい A	○LD児の指導や合理的配慮について、在籍校と通級指導教室との3年間の連携や取り組みを教材などの具体例を交えて報告します。 報告者：丸田 浩美 村上 律子(上牧町立上牧第二小学校 通級指導教室) ○「通級指導教室における個々の特性に応じた指導の工夫」通常学級で積極的に授業に参加することを目標として 報告者・コーディネーター：大庭 譲治 先生(天理市立丹波市小学校通級指導教室)	奈良
発達障がい B	○「高島市ひらがな読み書きチェック」の実施と、読み書きの力をつけるために通級指導教室担当者がどのような取り組みをしたかを紹介します。 報告者：小川康子(今津東小学校)、前川優子(安曇小学校)、水谷育子(新旭南小学校) ○課題に向かいにくい児童への指導について、漢字指導を中心に通級担当者として担任が連携して取り組んだ事例を報告します。 報告者：上林 延子(彦根市立平田小学校 通級指導教室) コーディネーター：久郷 悟 先生(滋賀県総合教育センター)	滋賀

- ◇ 参加費 2,500円(指定の銀行にお振込みください) ※詳しくは、次ページをご覧ください。
- ◇ 定員 220名
- ◇ 申込み締め切り 平成30年7月11日(水)
(手話通訳が必要な方は、準備の都合上、6月29日(金)までにお申し込みください。)
- ◇ 申込み方法 参加費振込み後、参加申込書に記入し、和歌山県新宮市立王子ヶ浜小学校ことばの教室までFAXで送ってください。FAX：0735-22-8432
- ◇ 昼食について 弁当の斡旋はいたしません。各自でご準備ください。
会場周辺にも食事をするところがあります。当日、昼食マップを受付で用意します。
- ◇ その他 参加証等は発行いたしません。

大会事務局(問い合わせ先)

和歌山市立吹上小学校ことばの教室 松窪洋子

〒640-8137 和歌山市吹上4-1-15 Tel:073-424-8181(代表) 073-426-3950(ことばの教室 直通)

FAX:073-424-8182

メールアドレス matsukubo.yoko@wakayama-wky.ed.jp

第22回全難言協近畿ブロック大会参加申込書

この用紙のみを FAX で送信してください。(コピーしてご使用ください。)

- FAX 送信先 和歌山県新宮市王子ヶ浜小学校 ことばの教室 大石 弘江 宛
FAX 番号 0735-22-8432
- 申し込み締め切り 7月11日(水) < 手話通訳が必要な方は6月29日(金) >
- この用紙のみ送信してください。送り状などの文書は、付けないでください。
- 銀行への振り込みを済ませてから申込書を FAX で送ってください。

(ふりがな) 名前	()
所属名	都道府県から記入してください。(受付が必要です。)
担当	難聴学級・通級指導教室・通常の学級・特別支援学級・特別支援学校・幼・保 等
連絡先住所	〒
連絡先 電話・FAX・メールアドレス (所属先 または 自宅)	(所属先・自宅) どちらかに○をつけてください 電話 FAX メールアドレス
希望の講座・分科会 講座・分科会の中から1つ選び、 ○印を付けてください	1. 構音講座 2. 吃音 3. 聴覚障がい 4. 言語発達 5. 発達障がいA 6. 発達障がいB
手話通訳	必要 ・ 不必要 (どちらかに○をつけてください)
銀行振り込み	振り込み済み (振り込みを済ませていたら○をつけてください) ※銀行への振り込みを済ませてから申込書を FAX で送ってください。

※貴所属からお二人以上申し込まれる場合、お手数ですが本申込書をコピーの上、各自一枚でお申込みください。

○参加費 2,500 円は指定の銀行振り込みをお願いします。

紀陽銀行紀の川支店(銀行コード: 0163 店番: 361) 普通預金 口座番号: 864694

口座名: 全難言協近畿ブロック和歌山大会事務局

○参加費の返金はいませんのでご了承ください。

○恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

○参加証の発行はいたしません。

○記入いただいた連絡先やメールアドレスは、事務局及び大会受付担当より連絡が必要になった場合のみ使用させていただきます。

■ 会場へのアクセス



■ 配置図



交通機関のご案内

■ アクセス

和歌山市手平 2-1-2

■ 車

阪和自動車道 和歌山 IC 出口から 約 20 分

阪和自動車道 海南 IC 出口から 約 30 分

JR和歌山駅から約 10 分

南海和歌山市駅から 約 20 分

■ バス

JR和歌山駅 中央口 1 番乗り場から

新手平經由海南藤白浜またはマリーナシティ、医大病院行き 「北出島」停留所 下車

南海和歌山市駅 5番乗り場から

JR和歌山駅新手平經由海南藤白浜、マリーナシティ、医大病院、紀三井寺駅行き 「北出島」停留所 下車

■ 徒歩

JR和歌山駅から 約 20分

JR宮前駅から 約 7分